

一般社団法人 堺高石青年会議所 2023年度 総務渉外室	
みらい建築委員会	
委員長 中西 雄一	
設置背景	我々JCI堺高石は情報発信の手段としてHPやSNSなどを用いて、様々なJC運動の魅力を伝えてきました。この目まぐるしい速度で変わりゆく時代の中で変化に応じた総務広報活動をし、意識を高めていくことが更に求められています。そのため、常に時代のニーズに順応した強固で秩序ある組織運営の魅力を発信し、それぞれの人生の中に、夢や目標に向かってチャレンジできる人財が溢れる地域を創造する必要があります。
設置目的	<p>■組織運営の秩序を保ち、強固な組織に向上させる事を目的とします。</p> <p>理事会や総会の設営や運営を円滑に行い、ルールを遵守する組織を構築します。</p> <p>■広報活動を行う事で社会的認知度と組織の存在価値を高める事を目的とします。</p> <p>JCI堺高石の運動を多くの人に届け、継続的に広報を行うことで、社会的認知度が高い組織を目指します。</p>
活動概要	<p>①年間を通じた対外への情報発信</p> <p>②2月総会及びパフォーマンス事業の実施(2月例会)</p> <p>③5月総会の実施(5月例会)</p> <p>④11月総会の実施(11月)</p> <p>⑤大納会1部の設営及び運営(12月例会)</p> <p>⑥公式HP、SNSの更新及び運用</p> <p>⑦理事会議の設営</p>
K G I	<p>①各フォロワー数、YouTube=チャンネル登録1000、TikTok=1000、Facebook=2500、Instagram=5000、LINE for Businessリーチ数600達成した状態</p> <p>②参加者の80%が各委員会の活動内容を理解している状態</p> <p>③参加者の80%がJCの魅力を理解し、前向きに活動している状態</p> <p>④参加者の80%がJCの魅力を理解し、次世代に繋げる活動をしている状態</p> <p>⑤卒業生の100%がJCI堺高石の活動に誇りを持って、卒業できる状態</p> <p>⑥各SNSをHPにリンクさせ、公式HPのアクセス数、年間10,000回達成した状態</p> <p>⑦理事会設営を100%円滑に行えた状態</p>
S D G s	12.17
政策手法	<p>①JCI堺高石の存在価値を高めるために、SNSを幅広く活用し、我々の運動を幅広い年齢層の方々並びに文化や国境を越えた様々な人々へ発信し、人々の共感を獲得します。</p> <p>②メンバー一人ひとりがJCの使命を自覚するために、JCの目的や意義を伝え、活動内容を把握することで、事業への参加意識を高めます。</p> <p>③次年度に向けた第一歩となる総会にするために、正当かつ健全な総会運営を行い、組織の更なる成長を目指します。</p> <p>④今後のJC運動を健全に繋げるため、総会運営を円滑に行い、強固な組織運営ができる仕組みを継続的に遵守します。</p> <p>⑤卒業生全員がJCI堺高石を卒業した事を誇りに思えるような組織にするため、心からの感謝を込めた式典を行い、JC運動意識を醸成します。</p> <p>⑥JC運動の素晴らしさや個人の人間力の素晴らしさを伝えるために、WEBやSNSなどのツールにて積極的に発信、拡散する事で、組織の認知度と魅力を醸成します。</p> <p>⑦より良い運動を構築するために、有意義で活発な議論が行われる理事会を設営し、組織の力を最大化させます。</p>
パートナー	<p>①堺高石JCシニア・クラブ（大納会並びに通年事業における実施支援）</p> <p>②JCI日本(SNS活用による支援)</p> <p>③堺市記者クラブ(JC運動の内外への情報発信)</p> <p>④事務局および各委員会(連帯した組織運営)</p>